

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	1130	(H.24)No.	1130
-----------	------	-----------	------

事務事業名	防災対策費		
担当部局名	担当室名	室長名	
企画財政部	危機管理室	田中 浩之	

会計区分	事業コード	453001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	消防費	防災対策費
項	消防費	(小事業名)
目	防災対策費	防災対策費

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	1	防災
	小施策	1	災害に強いまちづくり
重点施策コード	1-9.安心できる暮らしの創造(危機管理体制の充実)		

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
災害に強いまちづくりを実現するために必要な環境整備を図ります。
事業内容
防災対策にかかる一般事務経費。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)
主な事業の実績・計画	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため防災対策の充実を図るとともに、市民の防災意識高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取組む防災・減災体制を確立 ハザードマップ印刷製本費 1,527千円 避難所看板設置工事費 625千円 避難所用備品購入費 1,284千円 県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 3,004千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で安心して暮らせるまちづくりを進めるため防災対策の充実を図るとともに、市民の防災意識高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取組む防災・減災体制を確立 総合防災訓練を実施し、災害発生時の対応に関する検証を実施 避難所看板設置工事費 525千円 県防災ヘリコプター連絡協議会負担金 3,194千円 他 	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策の充実を図るとともに、防災意識の高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取組む防災体制を確立 	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策の充実を図るとともに、防災意識の高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取組む防災体制を確立 	<ul style="list-style-type: none"> 防災対策の充実を図るとともに、防災意識の高揚を図り、自助、共助及び公助が連携して取組む防災体制を確立

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	7,457千円	4,743千円	4,743千円	4,743千円	4,743千円
内訳(千円)					
国・県支出金	1,326	446	446	446	446
地方債					
その他()					
一般財源	(0) 6,131	4,297	4,297	4,297	4,297
人工数					
職員	0.99人	1.22人	1.22人	1.22人	1.22人
臨時職員等	0.60人	0.50人	0.50人	0.50人	0.50人
概算人件費	(0千円) 8,643千円	10,244千円	10,244千円	10,244千円	10,244千円
+ 総事業費	(0千円) 16,100千円	14,987千円	14,987千円	14,987千円	14,987千円

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業などは点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
名張市洪水・土砂災害ハザードマップを市内全世帯に配布するとともに、防災マップ作成に関する説明会を開催しました。市職員を対象とした初動対応訓練、市民を対象とした各種訓練の実施により、各々の防災意識高揚を図りました。	総合防災訓練を実施し、災害発生時における対応について、市及び地域の問題点を検証することにより、今後の災害対応に関する施策に反映していきます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか A(2つ以上の施策指標達成に貢献又は基本方針達成に特に貢献)	自主防災隊等を対象としたリーダー研修の受講者数が目標値に達するとともに、他の指針についても改善が見られます。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(実践内容を記載)	地域が主体的に取組む防災訓練への支援、地域を対象とした防災講演会の開催など地域と連携を図りながら、事業を展開しています。

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(改善)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市地域防災計画
災害発生時、公助が機能するまでの間、自助、共助の働きが欠かせないことから、個人の防災意識高揚とともに、自主防災組織等共助の担い手となる組織の強化に注力します。	